

CASBEE[®] 新築[簡易版]

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-新築(簡易版) 2010年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-NCb_2010(v.1.6)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)サンライフ黄金町	階数	地上14階
建設地	福岡県北九州市門司区黄金町19-1	構造	RC造
用途地域	近隣商業地域 準防火地域	平均居住人員	192 人
気候区分	地域区分IV	年間使用時間	8,760 時間/年
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2014年4月 予定	評価の実施日	2012年10月24日
敷地面積	1,367 m ²	作成者	河野設計 石川
建築面積	624 m ²	確認日	2012年10月29日
延床面積	5,153 m ²	確認者	河野設計 石川



さい

2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.3

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★★★★★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値	100%
②建築物の取組み	93%
③上記+②以外のオンサイト手法	93%
④上記+オフサイト手法	93%

(kg-CO₂/年・m²)

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質 Qのスコア = 3.0

Q1 室内環境

Q1のスコア = 2.8

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.5

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.9

LR 環境負荷低減性 LRのスコア = 3.4

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.6

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.8

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 2.7

3 設計上の配慮事項		
総合	その他	
角住戸にすることで開放感のある住空間を目指した。		
Q1 室内環境 角住戸により風通しの良い平面計画となっている。	Q2 サービス性能 居室の天井高さを2.5mを基準とし、広がりのある居室空間を目指した。	Q3 室外環境(敷地内) シャッターゲートを採用し防犯対策を講じている。
LR1 エネルギー 省エネを考えエコ仕様の設備を採用している。	LR2 資源・マテリアル 環境配慮型の「フローリング」材を使用している。	LR3 敷地外環境 建物前面や敷地内の可能な場所は緑化を行っている。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される
 ■LCCO₂の算定条件等については、「LCCO₂算定条件シート」を参照されたい